

The ASRock logo is displayed in a bold, white, sans-serif font. The 'A' is stylized with a horizontal bar. The background of the entire page features a dark blue and black geometric pattern with sharp, angular lines and a bright blue light flare effect in the upper center.

ASRock®

J5005-ITX / J4105-ITX

ユーザーマニュアル

バージョン 1.0

2017 年 12 月発行

Copyright© 2017 ASRock INC. 無断複写・転載を禁じます。

著作権について：

当文書のいかなる部分も、ASRock の書面による同意なしに、バックアップを目的とした購入者による文書のコピーを除いては、いかなる形式や方法によっても、複写、転載、送信、または任意の言語へ翻訳することは禁じます。

当文書に記載されている製品名および企業名は、それぞれの企業の登録商標または著作物であることもあり、権利を侵害する意図なく、ユーザーの便宜を図って特定または説明のためにのみ使用されます。

免責事項：

当文書に記載されている仕様および情報は、情報提供のみを目的として付属されており、予告なく変更する場合があります。その整合性や正確性について、ASRock がなんらの確約をするものではありません。ASRock は、当文書での誤記や記載漏れについて一切の責任を負いかねます。

本文書の内容について、ASRock は、明示的にも黙示的にも、黙示的保証、商品適格性、または特定目的への適合性を含む、いかなる種類の保証もいたしません。

いかなる状況においても、たとえ ASRock が当文書や製品の欠陥や誤りに起因する損害の可能性を 事前に知らされていたとしても、ASRock、取締役、役員、従業員、または代理人は、いかなる間接的、専門的、偶発的、または必然的な損害（利益の損失、事業の損失、データの損失、事業の中断などを含む）への責任を負いかねます。



この装置は、FCC 規則のパート 15 に準拠しています。操作は以下の2つの条件に従います：

- (1) 本装置は有害な干渉を発生しない。および
- (2) 本装置は、予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信したすべての干渉を受け入れる。

米国カリフォルニア州のみ

このマザーボードに採用されたリチウム電池は、カリフォルニア州議会で可決されたベストマネジメントプラクティス (BMP) で規制される有害物質、過塩素酸塩を含んでいます。米国カリフォルニア州でリチウム電池を廃棄する場合は、関連する規制に従って行ってください。

「過塩素酸塩物質 - 特別な処理が適用される場合があります。詳しくは、www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate をご覧ください」

ASRock ウェブサイト：<http://www.asrock.com>

オーストラリアのみ

弊社の製品にはオーストラリア消費者法の下で除外できない保証が付いています。購入者は、重大な故障に対しては交換または返金、および、その他の合理的に予見可能な損失または損害に対しては補償を受ける権利を有します。また、製品が許容できる品質を満たさない場合、または、故障が重大な故障にあたらなない場合は、購入者は製品を修理または交換する権利を有します。ご不明な点がありましたら ASRock までお問い合わせください: 電話番号 +886-2-28965588 内線 123 (標準的な国際通話料金が適用されます)

HDMI™ および HDMI ハイデフィニションマルチメディアインターフェース、ならびに HDMI のロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。



内容

第 1 章 はじめに	1
1.1 パッケージの内容	1
1.2 仕様	2
1.3 マザーボードのレイアウト	5
1.4 I/O パネル	7
第 2 章 取り付け	9
2.1 メモリモジュール (DIMM) を取り付ける	10
2.2 フロントパネルオーディオヘッダーの接続	12
2.3 I/O パネルシールドを取り付ける	13
2.4 マザーボードを取り付ける	14
2.5 SATA ドライブを取り付ける	15
2.6 拡張スロット (PCI Express スロット)	17
2.7 周辺機器を接続する	18
2.8 電源コネクタを接続する	19
2.9 電源オン	20
2.10 ジャンパー設定	21
2.11 オンボードのヘッダーとコネクタ	22
2.12 M.2 WiFi/BT モジュール取り付けガイド	28
第 3 章 ソフトウェアとユーティリティの操作	30
3.1 ドライバをインストールする	30
3.2 ASRock Live Update & APP Shop (ASRock ライブ更新と APP ショップ)	31

3.2.1 UI 概要	31
3.2.2 Apps (アプリ)	32
3.2.3 BIOS & Drivers (BIOS とドライバ)	35
3.2.4 設定	36

第 4 章 UEFI セットアップユーティリティ 37

4.1 はじめに	37
4.1.1 UEFI メニューバー	37
4.1.2 ナビゲーションキー	38
4.2 Main (メイン) 画面	39
4.3 Advanced (詳細) 画面	40
4.3.1 CPU Configuration (CPU 設定)	41
4.3.2 Chipset Configuration (チップセット設定)	42
4.3.3 Storage Configuration (ストレージ設定)	44
4.3.4 スーパー IO 設定	46
4.3.6 USB Configuration (USB 設定)	49
4.4 Tools (ツール)	50
4.5 Hardware Health Event Monitoring (ハードウェアヘルスイベント監視) 画面	52
4.6 Security (セキュリティ) 画面	54
4.7 Boot (ブート) 画面	55
4.8 Exit (終了) 画面	57

第 1 章 はじめに

ASRock J5005-ITX/J4105-ITX マザーボードをお買い上げ頂きありがとうございます。ASRock の一貫した厳格な品質管理の下で製造された信頼性の高いマザーボードです。ASRockの品質と耐久性の取り組みに準拠した堅牢な設計を持つ、優れたパフォーマンスを提供します。

この文書の第 1 章と第 2 章には、マザーボードの説明とステップ毎のインストールガイドが記載されています。第 3 章には、ソフトウェアとユーティリティの操作ガイドが含まれています。第 4 章には、BIOS セットアップの設定ガイドが含まれています。



マザーボードの仕様と BIOS ソフトウェアは更新されることがあるため、このマニュアルの内容は予告なしに変更することがあります。このマニュアルの内容に変更があった場合には、更新されたバージョンは、予告なく ASRock のウェブサイトから入手できるようになります。このマザーボードに関する技術的なサポートが必要な場合には、ご使用のモデルについての詳細情報を、当社のウェブサイトで参照ください。ASRock のウェブサイトでは、最新の VGA カードおよび CPU サポート一覧もご覧になれます。ASRock ウェブサイト <http://www.asrock.com>。

1.1 パッケージの内容

- ASRock J5005-ITX/J4105-ITX マザーボード (Mini-ITX フォームファクタ)
- ASRock J5005-ITX/J4105-ITX クイックインストールガイド
- ASRock J5005-ITX/J4105-ITX サポート CD
- 2 x シリアル ATA (SATA) データケーブル (オプション)
- 1 x I/O パネルシールド
- 1 x M.2 ソケット用ねじ (オプション)

1.2 仕様

プラットフォーム

- Mini-ITX フォームファクター
- 固体コンデンサ設計

CPU

- Intel® Quad-Core Pentium® Silver プロセッサー J5005
(最大 2.8 GHz) (J5005-ITX 向け)
- Intel® Quad-Core プロセッサー J4105 (最大 2.5 GHz)
(J4105- ITX 向け)

メモリ

- デュアルチャンネル DDR4 メモリ機能
- 2 x DDR4 SO-DIMM スロット
- * モジュール毎に 2GB DRAM には対応しません。
- DDR4 2400/2133 ノン ECC、アンバッファードメモリに対応
- システムメモリの最大容量 : 8 GB

拡張スロット

- 1 x PCI Express 2.0 x1 スロット
- 1 x M.2 ソケット (Key E)、タイプ 2230 WiFi/BT モジュールと Intel® CNVi (統合 WiFi/BT) に対応

グラフィックス

- 統合 Intel® UHD グラフィックス 605: 内側に 18 の EU (最大 800MHz) (J5005- ITX 向け)
- 統合 Intel® UHD グラフィックス 600: 内側に 12 の EU (最大 750MHz) (J4105-ITX 向け)
- DX12, OpenGL 4.3, OGL ES 3.0, OpenCL 2.0
- HW アクセラレーションデコード : HEVC (H.265) 8 ビット、HEVC (H.265)10 ビット、H.264 @ Lvl5.2 (AVC)、JPEG/MJPEG、VP8、VP9 8 ビット、VP9 10 ビット
- HW アクセラレーションエンコード : HEVC (H.265) 8 ビット、HEVC (H.265)10 ビット、H.264 @ Lvl5.2 (AVC)、JPEG/MJPEG、VP8、VP9 8 ビット
- 3 つのグラフィックス出力オプション : D-Sub、DVI-D、HDMI
- 3 台のモニターに対応
- HDMI に対応、最大解像度 4K x 2K (4096x2160) @ 60Hz
- DVI-D に対応、最大解像度 1920x1200 @60Hz

- D-Sub をサポート。最大解像度 2048x1536 @60Hz
- HDMI ポートでオートリップシンク、xvYCC、および、HBR（高ビットレートオーディオ）に対応（HDMI 対応モニターが必要です）
- DVI-D ポートと HDMI ポートで HDCP に対応
- DVI-D ポートと HDMI ポートで Full HD 1080p Blu-ray (BD) 再生に対応

オーディオ

- 7.1 CH HD オーディオ、コンテンツプロテクション付き（Realtek ALC892 オーディオコーデック）
- プレミアム・ブルーレイ・オーディオ・サポート
- サージ保護に対応
- ELNA 製オーディオコンデンサ

LAN

- PCIE x1 ギガビット LAN 10/100/1000 Mb/ 秒
- Realtek RTL8111H
- Wake-On-LAN（ウェイク オン ラン）に対応
- 雷 / 静電気放電（ESD）保護に対応
- エネルギー効率のよいイーサネット 802.3az をサポート
- PXE をサポート

リアパネル I/O

- 1 x PS/2 マウスポート
- 1 x PS/2 キーボードポート
- 1 x D-Sub ポート
- 1 x DVI-D ポート
- 1 x HDMI ポート
- 1 x 光 SPDIF 出力ポート
- 2 x USB 2.0 ポート（静電気放電（ESD）保護に対応）
- 2 x USB 3.1 Gen1 ポート（静電気放電（ESD）保護に対応）
- LED 付き 1 x RJ-45 LAN ポート（ACT/LINK LED と SPEED LED）
- HD オーディオジャック：リアスピーカー / セントラル / バス / ラインイン / フロントスピーカー / マイクロフォン

ストレージ

- 2 x SATA3 6.0 Gb/ 秒 コネクタ、NCQ、AHCI、および、ホットプラグ機能に対応
- 2 x ASMedia ASM1061 の SATA3 6.0 Gb/ 秒 コネクタ、NCQ、AHCI、および、ホットプラグ機能に対応

コネクタ

- 1 x COM ポートヘッダー
 - 1 x シャーシイントルージョンとスピーカーヘッダー
 - 1 x CPU ファンコネクタ (3 ピン)
 - 1 x シャーシファンコネクタ (3 ピン)
 - 1 x 24 ピン ATX 電源コネクタ
 - 1 x 前面パネルオーディオコネクタ
 - 2 x USB 2.0 ヘッダー (3 つの USB 2.0 ポートに対応)
(静電気放電 (ESD) 保護に対応)
 - 1 x USB 3.1 Gen1 ヘッダー (2 つの USB 3.1 Gen1 ポートに対応) (静電気放電 (ESD) 保護に対応)
- * USB3_0_1 は USB_0_1 と共有します。

BIOS 機能

- AMI UEFI Legal BIOS、GUI サポート付き
- 「プラグアンドプレイ」をサポート
- ACPI 5.0 準拠ウェイクアップイベント
- ジャンパーフリーをサポート
- SMBIOS 3.0 サポート

ハードウェアモニタ

- CPU/ シャーシ温度センシング
- CPU / シャーシファンタコメータ
- CPU/ シャーシクワイエットファン (CPU 温度に従ってシャーシファン速度を自動調整)
- CPU/ シャーシファンマルチ速度制御
- ケース開閉検知
- 電圧監視 : +12V、+5V、+3.3V、CPU Vcore

OS

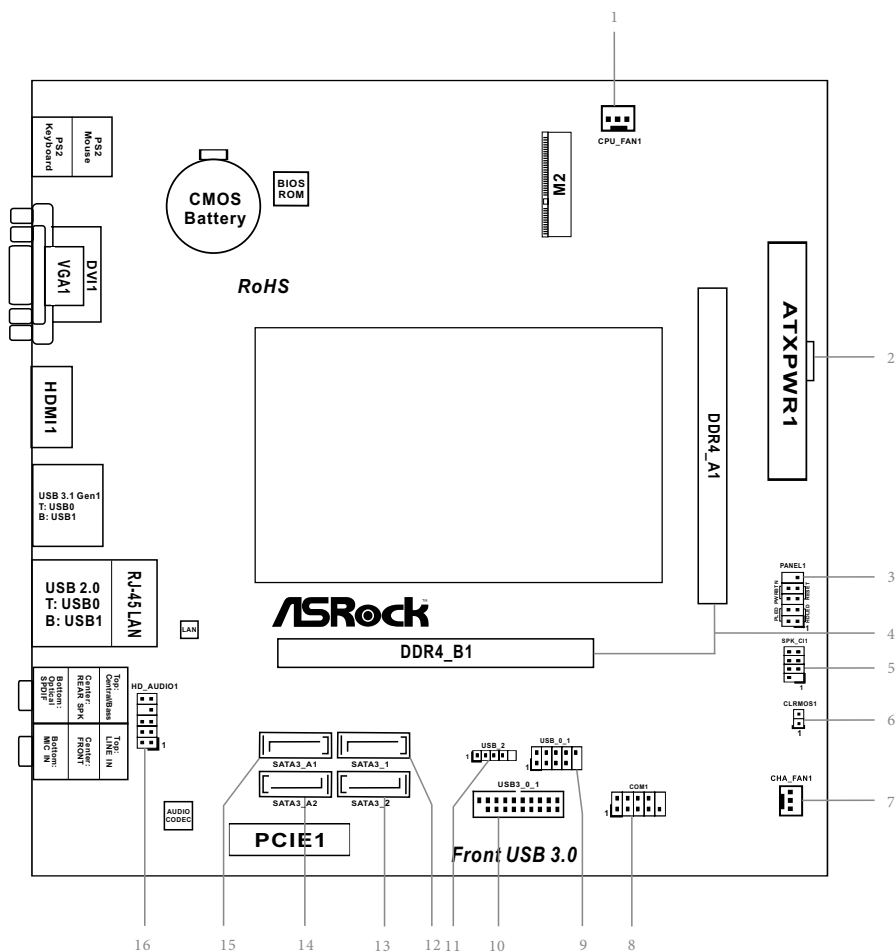
- Microsoft® Windows® 10 64-bit

認証

- FCC、CE
- ErP/EuP Ready (ErP/EuP 対応電源供給装置が必要です)

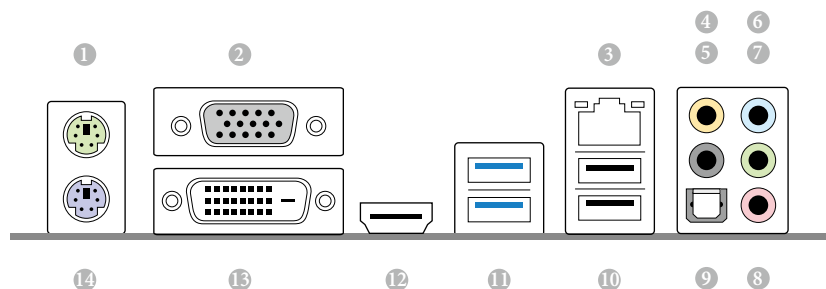
* 商品詳細については、当社ウェブサイトをご覧ください。<http://www.asrock.com>

1.3 マザーボードのレイアウト



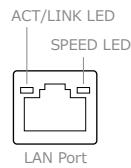
番号	説明
1	CPU ファンコネクタ (CPU_FAN1)
2	ATX 電源コネクタ (ATXPWR1)
3	システムパネルヘッダー (PANEL1)
4	2 x 260 ピン DDR4 SO-DIMM スロット (DDR4_A1、
5	シャーシイントリージョンとスピーカーヘッダー (SPK_CI1)
6	クリア CMOS ジャンパー (CLRMOS1)
7	シャーシファンコネクタ (CHA_FAN1)
8	COM ポートヘッダー (COM1)
9	USB 2.0 ヘッダー (USB_0_1)
10	USB 3.1 Gen1 ヘッダー (USB3_0_1)
11	USB 2.0 ヘッダー (USB_2)
12	SATA3 コネクタ (SATA3_1)
13	SATA3 コネクタ (SATA3_2)
14	SATA3 コネクタ (SATA3_A2)
15	SATA3 コネクタ (SATA3_A1)
16	フロントパネルオーディオヘッダー (HD_AUDIO1)

1.4 I/O パネル



番号	説明	番号	説明
1	PS/2 マウスポート	8	マイクロフォン（ピンク色）
2	D-Sub ポート	9	オプティカル SPDIF 出力ポート
3	LAN RJ-45 ポート *	10	USB 2.0 ポート (USB_01)
4	セントラル / バス（オレンジ色）	11	USB 3.1 Gen1 ポート (USB3_01)
5	リアスピーカー（黒色）	12	HDMI ポート
6	ライン入力（明るい青色）	13	DVI-D ポート
7	フロントスピーカー（ライム色） **	14	PS/2 キーボードポート

* 各 LAN ポートにそれぞれ 2 つの LED があります。LAN ポートの LED 表示については下の表を参照してください。



アクティビティ / リンク LED		速度 LED	
状態	説明	状態	説明
消灯	リンクなし	消灯	10Mbps 接続
点滅	データアクティビティ	オレンジ色	100Mbps 接続
点灯	リンク	緑色	1Gbps 接続

** 2 チャンネルスピーカーを使用する場合は、スピーカーのプラグを「フロントスピーカージャック」に接続してください。使用するスピーカーのタイプに従って、下の表に記載されている接続に関する詳細説明を参照してください。

オーディオ出力チャンネル	フロントスピーカー (No. 7)	リアスピーカー (No. 5)	セントラル / バス (No. 4)	ライン入力 (No. 6)
2	V	--	--	--
4	V	V	--	--
6	V	V	V	--
8	V	V	V	V



マルチストリーミングを有効にするには、フロントパネルオーディオケーブルをフロントパネルオーディオヘッダーに接続する必要があります。コンピュータを再起動すると、システム上に「Mixer (ミキサー)」ツールが表示されます。「Mixer ToolBox (ミキサーツールボックス)」を選択して、「Enable playback multi-streaming (再生マルチストリーミングを有効にする)」をクリックし、次に、「Ok」をクリックします。「2CH」、「4CH」、「6CH」、または、「8CH」を選択して、「Realtek HDA Primary output (Realtek HDA プライマリー出力)」を選択すれば、リアスピーカー、セントラル/バス、および、フロントスピーカーを使用できます。「Realtek HDA Audio 2nd output (Realtek HDA オーディオ・セカンド出力)」を選択すれば、フロントパネルオーディオを使用できます。

第 2 章 取り付け

これは ATX フォームファクタのマザーボードです。マザーボードを取付ける前に、ケースに取付できるフォームファクター（サイズ）を確認し、マザーボードを取り付けることができることを確認してください。

取り付け前の注意事項

マザーボードコンポーネントを取り付けたり、マザーボードの設定を変更する前に、次の注意事項をよくお読みください。

- マザーボードを設置/取り外しをする場合は、必ず電源コードが抜いてください。電源コードが繋がれたままで作業を行うと、怪我をしたり、マザーボードが破損する可能性があります。
- 静電気によってマザーボードの部品が破損することを防止するために、マザーボードはカーペットの上に置かないでください。また、静電気防止リストストラップを着用するか、または、部品を取り扱う前に静電気除去オブジェクトに触れてください。
- 基板の端をつかんでください。IC には触れないでください。
- マザーボードを取り外す場合は、取り外したマザーボードを接地した静電気防止パッドの上に置るか、商品に付属している袋に入れてください。
- マザーボードをシャーシに固定する為にねじを使う場合は、ねじを締め付けすぎないでください。ねじを締め付けすぎると、マザーボードが破損することがあります。

2.1 メモリモジュール (DIMM) を取り付ける

このマザーボードには 2 つの 260 ピン DDR4 (ダブルデータレート 4) SO-DIMM スロットが装備されており、デュアルチャンネルメモリ機能に対応します。



1. DDR、DDR2 または DDR3 メモリモジュールは DDR4 スロットに取り付けることはできません。取り付けると、マザーボードと SO-DIMM が損傷することがあります。
2. SO-DIMM は 1 つの正しい方向にしか取り付けることができません。SO-DIMM を間違った方向に無理に挿入すると、マザーボードと SO-DIMM の損傷につながります。

DDR4 ノン ECC SODIMM に対応

□ウカード

A (1Rx8)

B (2Rx8)

C (1Rx16)

デュアルチャンネルメモリ設定

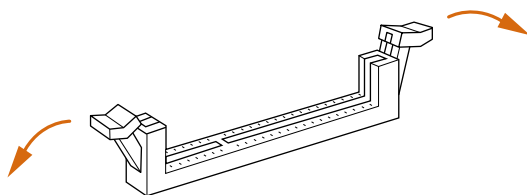
DDR4_A1

実装済み

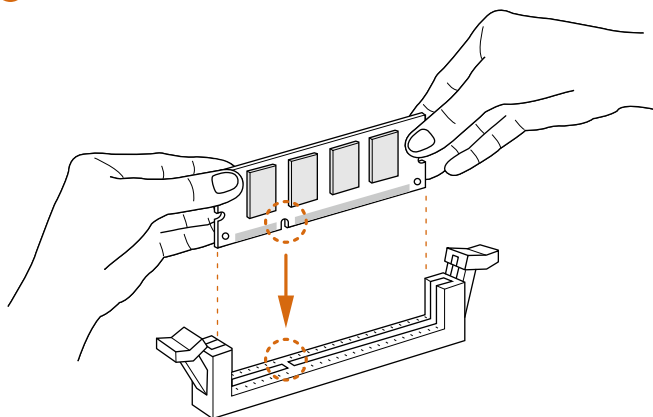
DDR4_B1

実装済み

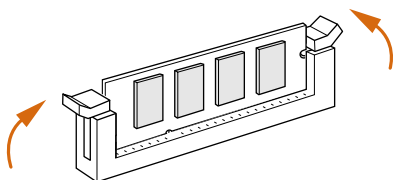
1



2

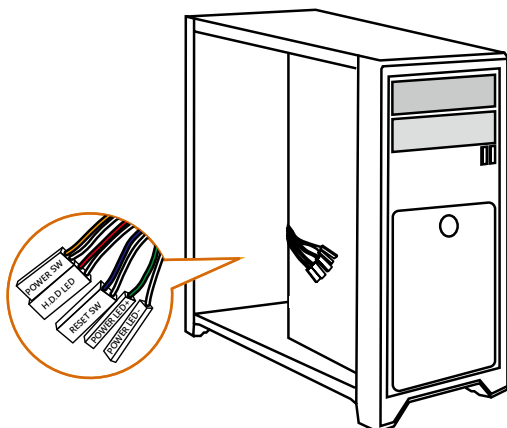


3

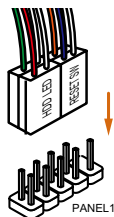


2.2 フロントパネルオーディオヘッダーの接続

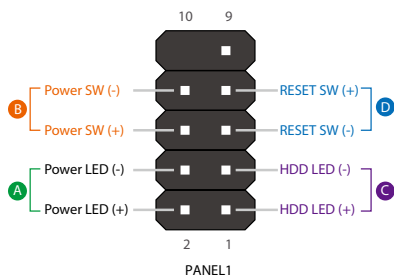
1



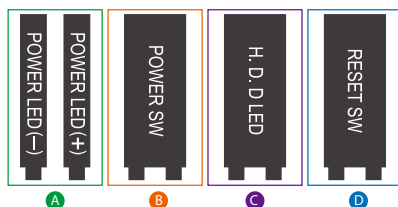
2



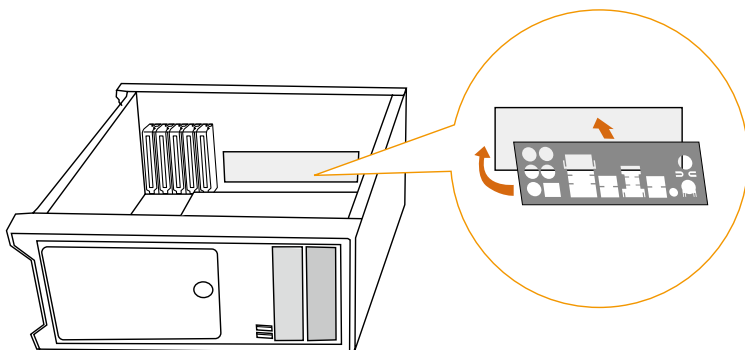
端子側



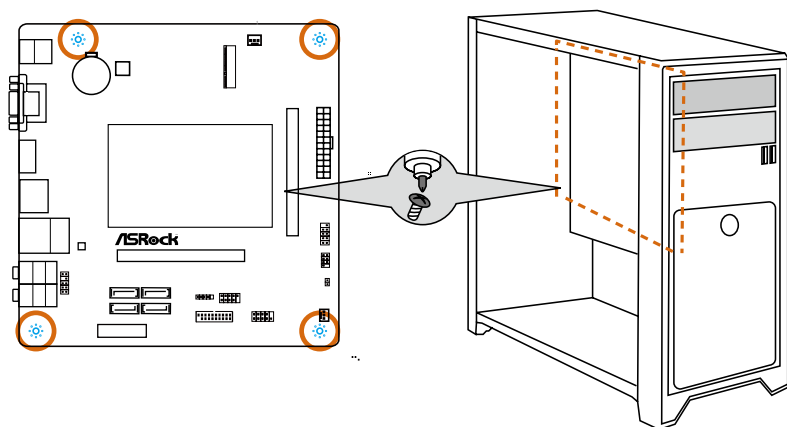
配線側



2.3 I/O パネルシールドを取り付ける



2.4 マザーボードを取り付ける

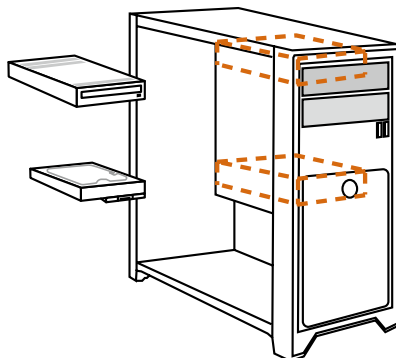


2.5 SATA ドライブを取り付ける

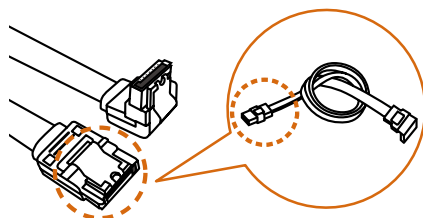
1

光学ドライブ

SATA ドライブ

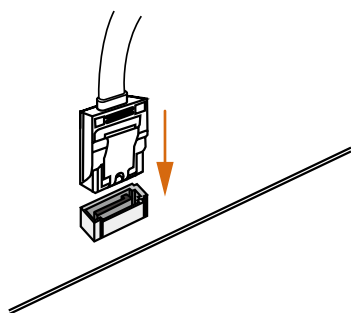


2

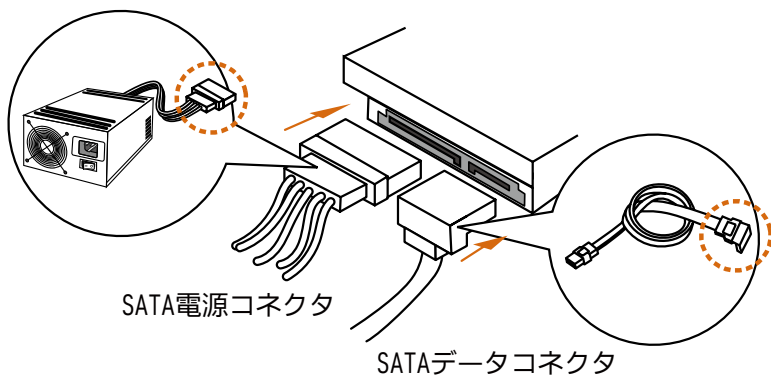


SATAデータケーブル

3



4



2.6 拡張スロット (PCI Express スロット)

このマザーボードには 1 つの PCI Express スロットが装備されています。



拡張カードを取り付ける前に、電源供給が切断されていること、または、電源コードが取り外されていることを確認してください。取り付け作業を始める前に、拡張カードに添付されている文書を読んで、カード用に必要なハードウェア設定を行ってください。

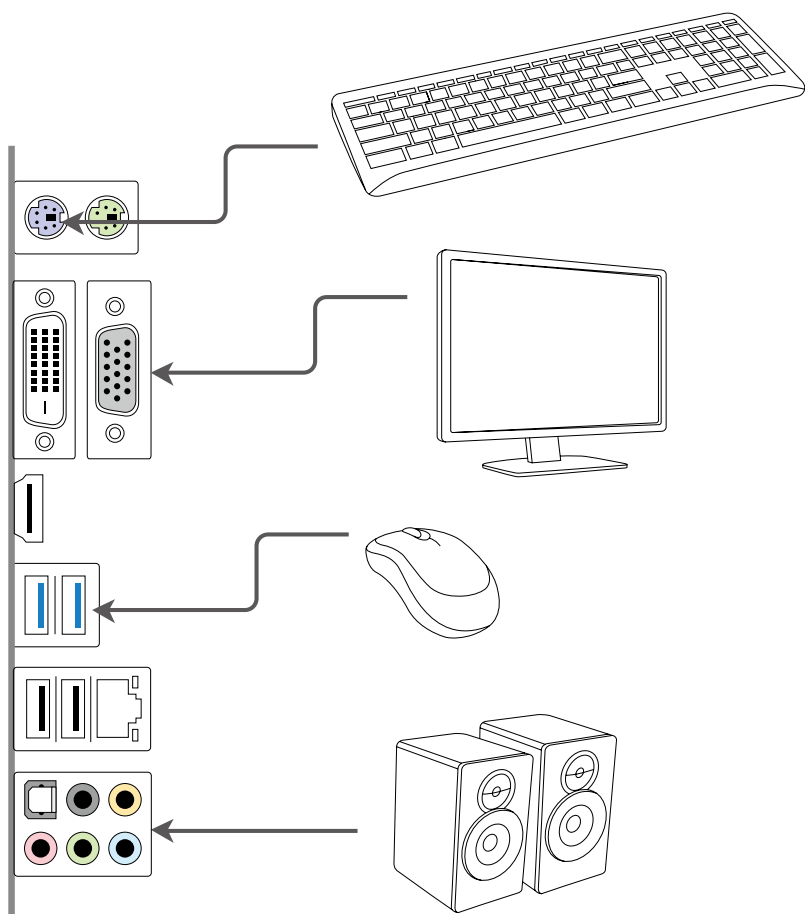
PCIe スロット：

PCIE1 (PCIe 2.0 x1 スロット) は x1 レーン幅の PCI Express カード向けに使用します。

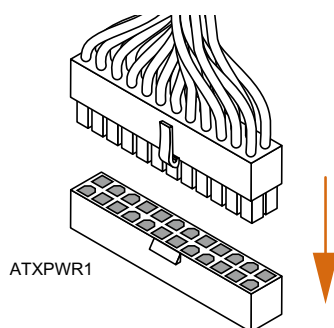
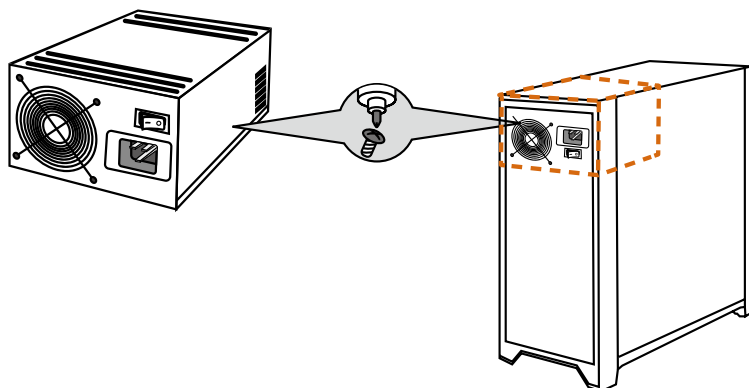
警告：

より良いグラフィックス互換性を確保するために、ユーザーが VGA カードを PCIe スロットに取り付けた場合でも、BIOS は「boot from Onboard VGA (オンボード VGA から起動)」にデフォルトとして設定されています。

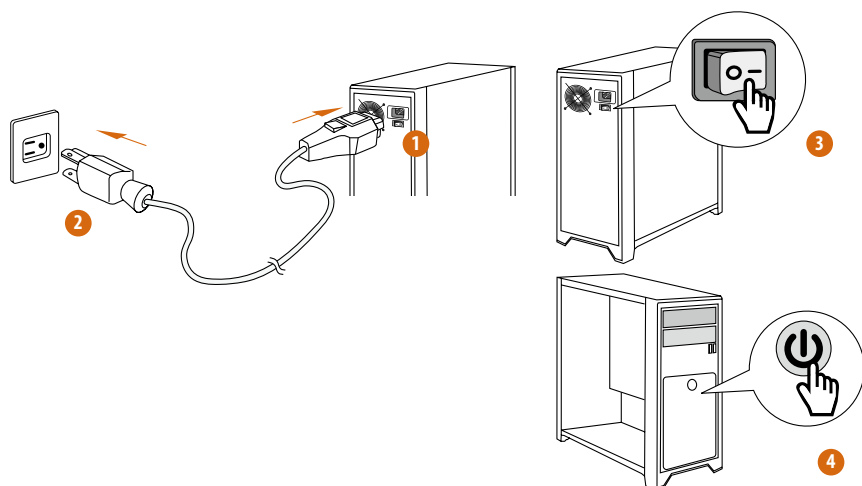
2.7 周辺機器を接続する



2.8 電源コネクタを接続する



2.9 電源オン



2.10 ジャンパー設定

このイラストは、ジャンパーの設定方法を示しています。ジャンパーキャップがピンに被さっていると、ジャンパーは「ショート」です。ジャンパーキャップがピンに被さっていない場合には、ジャンパーは「オープン」です。



Short

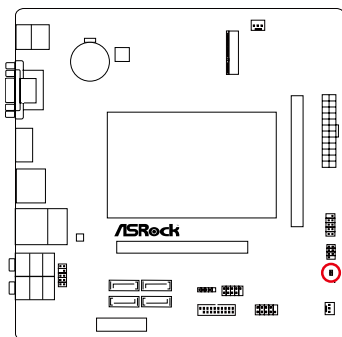


Open

* ジャンパーキャップは含まれていません。

クリア CMOS ジャンパー (CLRMOS1) (p.5、No.6 参照)

CLRCMOS1 は、CMOS のデータをクリアすることができます。CMOS のデータには、システムパスワード、日付、時間、システム設定パラメーターなどのシステム設定情報が含まれます。2 つの方法で、システムパラメータをクリアしてデフォルトのセットアップに戻すことができます。コンピュータをオフにして、電源コードを抜いてください。次に、ペーパークリップなどの金属製の物を使用して、CLRCMOS1 上のソルダポイントを 3 秒間短絡させます。または、ジャンパーキャップを使用して CLRCMOS1 上のピンを 3 秒間短絡させることもできます。CMOS をクリアした後、ペーパークリップまたはジャンパーキャップを取り外してください。



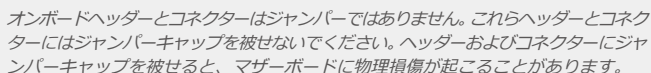
CLRMOS1



2 ピンジャンパー

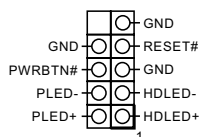


CMOS をクリアすると、ケースの開閉が検知されることがあります。以前のシャードシントルーゲーションステータス記録を消去するには、BIOS オプションから「Clear Status (ステータスの消去)」で調整してください。



(9 ピン PANEL1) (p.5、 No. 3 参照)

電源スイッチを接続し、スイッチをリセットし、下記のピン割り当てに従って、シャーシのシステムステータス表示ランプをこのヘッダーにセットします。ケーブルを接続するときには、ピンの+と-に気をつけてください。



シャーシ前面パネルの電源スイッチに接続してください。電源スイッチを使用して、システムをオフにする方法を設定できます。

RESET (リセットスイッチ) :

シヤード前面パネルのリセットスイッチに接続してください。コンピューターがフリーズしたり、通常の再起動を実行できない場合には、リセットスイッチを押して、コンピューターを再起動します。

PLED (システム電源 LED) :

シャーシ前面パネルの電源ステータスインジケータに接続してください。システム稼働中は、LEDが点灯します。システムがS1/S3スリープ状態の場合には、LEDは点滅を続けます。システムがS4スリープ状態または電源オフ(S5)のときには、LEDはオフです。

HDLED (ハードドライブアクティビティ LED) :

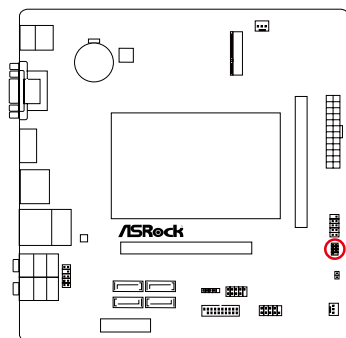
シャーン前面パネルのハードドライブアクティビティLEDに接続してください。ハードドライブのデータを読み取りまたは書き込み中に、LEDはオンになります。

前面パネルデザインは、シャーシによって異なることがあります。前面パネルモジュールは、主に電源スイッチ、リセットスイッチ、電源LED、ハードドライブアクティビティLED、スピーカーなどから構成されます。シャーシの前面パネルモジュールとこのヘッダーを接続する場合には、配線の割り当てと、ピンの割り当てが正しく合致していることを確かめてください。

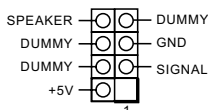
電源 LED とスピーカーヘッダー

(7 ピン SPK_PLED1) (p.5、No.5 参照)

シャーシ電源 LED とシャーシスピーカーをこのヘッダーに接続してください。



SPK_PLED1

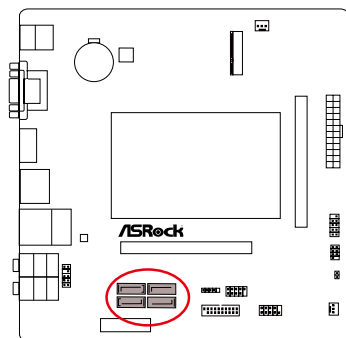


シリアル ATA3 コネクタ

(p.5、No.12-15 参照)

これら 4 つの SATA3 コネクタは、最高 6.0 Gb/ 秒のデータ転送速度で内部ストレージデバイス用の SATA データケーブルをサポートします。

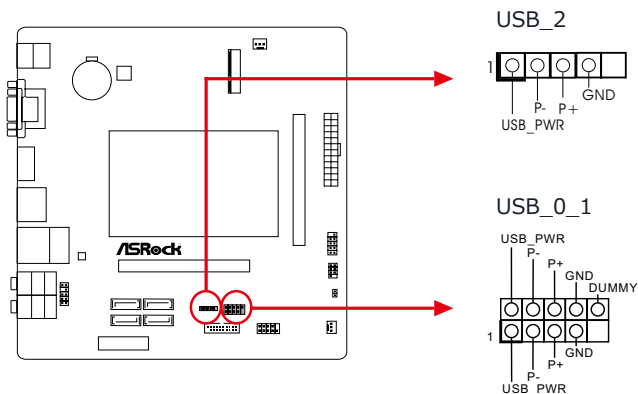
* 起動時間を最小限に抑えるために、Intel® SATA ポート (SATA3_1~2) をブータブルデバイス用に使用します。



USB 2.0 ヘッダー

(p.5、No.9, 11 参照)

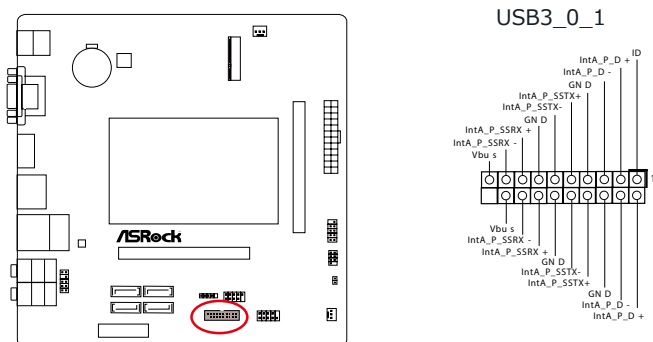
このマザーボードには 2 つのヘッダーが装備されています。



USB 3.1 Gen1 ヘッダー

(p.5、No.10 参照)

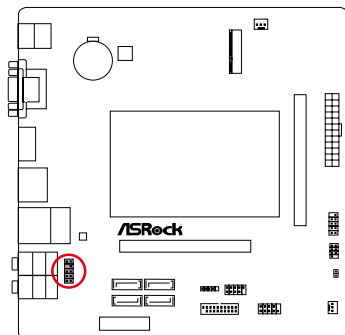
このマザーボードには 1 つのヘッダーが装備されています。この USB 3.1 Gen1 ヘッダーは、2 つのポートをサポートできます。



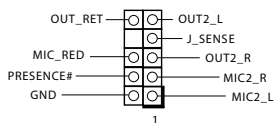
フロントパネルオーディオヘッダー

(9 ピン HD_AUDIO1) (p.5、No.16 参照)

このヘッダーは、フロントオーディオパネルにオーディオデバイスを接続するためのものです。



HD_AUDIO1

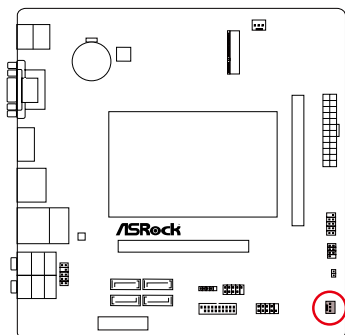


1. ハイディフィニションオーディオはジャックセンシングをサポートしていますが、正しく機能するためには、シャーシのパネルワイヤーがHDAをサポートしていることが必要です。お使いのシステムを取り付けるには、当社のマニュアルおよびシャーシのマニュアルの指示に従ってください。
2. AC97オーディオパネルを使用する場合には、次のステップで、前面パネルオーディオヘッダーに取り付けてください。
 - A. Mic_IN (MIC) を MIC2_L に接続します。
 - B. Audio_R (RIN) を OUT2_R に、Audio_L (LIN) を OUT2_L に接続します。
 - C. アース (GND) をアース (GND) に接続します。
 - D. MIC_RETとOUT_RETは、HDオーディオパネル専用です。AC97オーディオパネルではこれらを接続する必要はありません。
 - E. フロントマイクを有効にするには、Realtekコントロールパネルの「FrontMic」タブで、「録音音量」を調整してください。

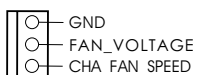
シャーシファンコネクタ

(4 ピン CHA_FAN1) (p.5、No. 7 参照)

ファンケーブルはファンコネクタに接続し、黒線とアースピンを合わせてください。



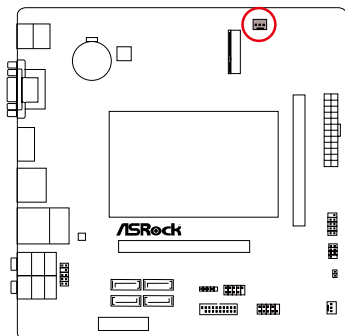
CHA_FAN1



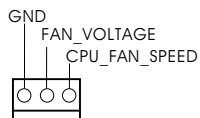
CPU ファンコネクタ

(4 ピン CPU_FAN1) (p.5、No. 1 参照)

CPU ファンケーブルをコネクタに接続して、黒色のワイヤーを接地ピンに合わせてください。



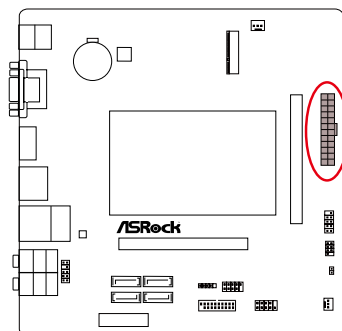
CPU_FAN1



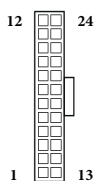
ATX 電源コネクタ

(24 ピン ATXPWR1) (p.5、No.4 参照)

このマザーボードは24ピンATX電源コネクタが装備されています。20ピンのATX電源を使用するには、ピン1と13番に合わせて接続してください。



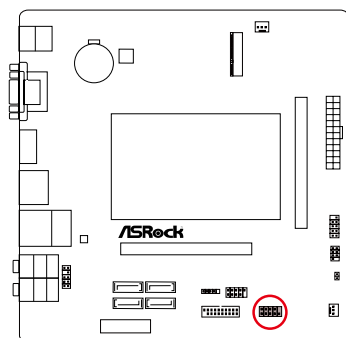
ATXPWR1



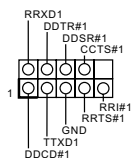
シリアルポートヘッダー

(9 ピン COM1) (p.5、No. 8 参照)

この COM1 ヘッダーはシリアルポートモジュールをサポートします。



COM1

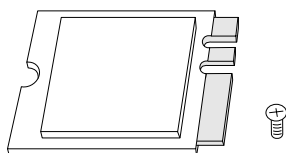


2.12 M.2 WiFi/BT モジュールと Intel® CNVi (統合 WiFi/BT) 取り付けガイド

M.2 は次世代フォームファクタ (Next Generation Form Factor、NGFF) とも呼ばれます。M.2 は小型の多目的カードエッジコネクタであり、mPCIe と mSATA に代わることを目的とします。M.2 ソケット (Key E)、タイプ 2230 WiFi/BT モジュールと Intel® CNVi (統合 WiFi/BT) に対応。

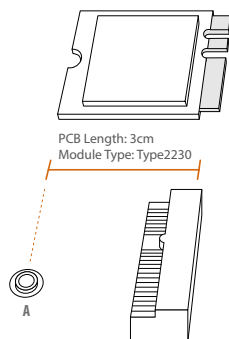
* M.2 ソケットは SATA M.2 SSD に対応しません。

WiFi/BT モジュールを取り付ける



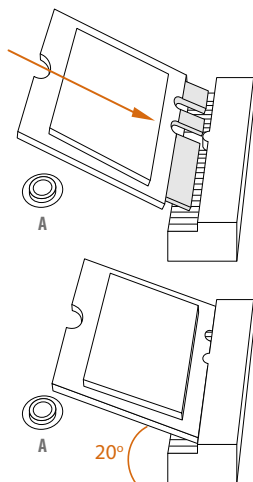
手順 1

タイプ 2230 WiFi/BT モジュールと Intel® CNVi (統合 WiFi/BT) とねじを準備します。



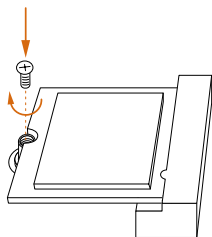
手順 2

使用するナットの位置を確認します。



手順 3

WiFi/BT モジュールと Intel® CNVi (統合 WiFi/BT) を M.2 スロットに丁寧に挿入します。モジュールは 1 つの正しい方向にしかり取り付けることができません。



手順 4

ドライバでねじをしっかりと留めてください。しかし、きつく締めるすぎるとモジュールが破損する恐れがあるのでご注意ください。

第3章 ソフトウェアとユーティリティの操作

3.1 ドライバをインストールする

マザーボードに付属しているサポートDVDには、必要なドライバ、および、マザーボードの機能を強化する便利なユーティリティが含まれています。

サポート DVD を実行する

サポートDVDを使用するために、DVDをBD/DVDドライブに挿入します。コンピュータで「AUTORUN（自動実行）」が有効になっている場合は、DVDがメインメニューを自動的に表示します。メインメニューが自動的に表示されない場合は、サポートDVD内のファイル「ASRSETUP.EXE」をダブルクリックしてメニューを表示します。

ドライバメニュー

システムと互換性のあるドライバが自動的に検出されて、サポートDVDドライバページに一覧表示されます。Install All（すべてインストールする）をクリックするか、または、上から下への順番で必要なドライバをインストールしてください。このようにインストールすることで、ドライバが正しく動作するようにします。

ユーティリティメニュー

ユーティリティメニューには、マザーボードが対応するアプリケーションソフトウェアが表示されます。特定の項目をクリックして、インストールウィザードに従ってインストールします。

3.2 ASRock Live Update & APP Shop (ASRock ライブ更新と APP ショップ)

ASRock ライブ更新と APP ショップは、ASRock コンピュータ用のソフトウェアアプリケーションを購入したりダウンロードできるオンラインストアです。さまざまなアプリケーションとサポートユーティリティを素早く簡単にインストールできます。ASRock APP ショップを使用すれば、数回クリックするだけで、システムを最適化して、マザーボードを最新の状態に維持できます。

デスクトップ上の  をダブルクリックして ASRock ライブ更新と APP ショップユーティリティにアクセスします。

*ASRock ライブ更新と APP ショップからアプリケーションをダウンロードするにはインターネットに接続している必要があります。

3.2.1 UI 概要

Category Panel (カテゴリパネル) Hot News (ホットニュース)



Information Panel (情報パネル)

Category Panel (カテゴリパネル) : カテゴリパネルにはいくつかのタブまたはボタンがあります。これらのタブまたはボタンを選択すると、下の情報パネルに係る情報が表示されます。

Information Panel (情報パネル) : 中央にある情報パネルには、現在選択されているカテゴリについてのデータが表示されます。また、ジョブに関するタスクを実行できます。

Hot News (ホットニュース) : ホットニュースセクションにはさまざまな最新ニュースが表示されます。画像をクリックして選択したニュースのウェブサイトを開いて詳しく読むことができます。

3.2.2 Apps (アプリ)

「Apps (アプリ)」タブを選択すると、ダウンロードできるすべてのアプリが画面上に表示されます。

アプリをインストールする

手順 1

インストールしたいアプリを検索します。



最も推奨されるアプリが画面の左側に表示されます。その他のさまざまなアプリは右側に表示されます。上下にスクロールして一覧にあるアプリを検索してください。

アプリの価格を確認したり、アプリを既にインストールしているかどうかを確認できます。

Free - 赤色のアイコンに価格が表示されます。または、アプリが無料の場合は「Free (無料)」と表示されます。

Installed - 緑色の「Installed (インストール済み)」アイコンは、アプリがコンピュータにインストールされていることを意味します。

手順 2

アプリアイコンをクリックすると、選択したアプリの詳細情報が表示されます。

手順 3

アプリをインストールしたい場合は、赤色のアイコン  をクリックしてダウンロードを開始します。



手順 4

インストールが完了すると、右上端に緑色の「Installed (インストール済み)」アイコンが表示されます。



アプリをアンインストールするには、ゴミ箱アイコン  をクリックします。

* アプリによっては、ゴミ箱アイコンが表示されないことがあります。

アプリをアップグレードする

アップグレードできるのはインストール済みのアプリのみです。アプリの新しいバージョンがある場合は、インストールしたアプリアイコンの下に「New Version (新しいバージョン)」  のマークが表示されます。



手順 1

アプリアイコンをクリックすると、詳細情報が表示されます。

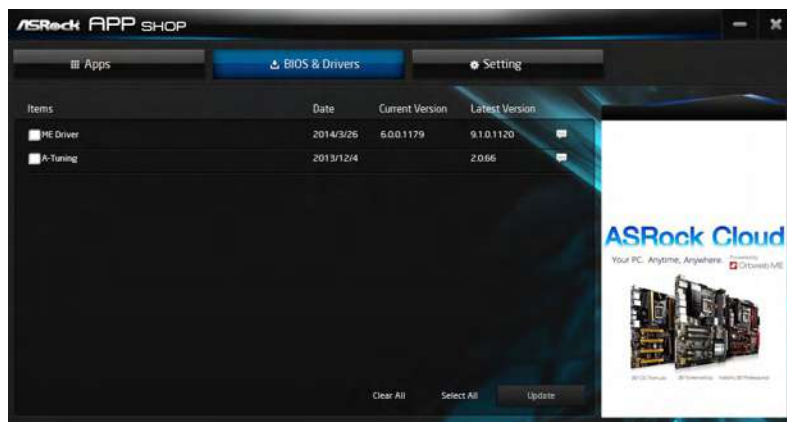
手順 2

黄色のアイコン  をクリックしてアップグレードを開始します。

3.2.3 BIOS & Drivers (BIOS とドライバ)

BIOS またはドライバをインストールする

「BIOS & Drivers (BIOS とドライバ)」タブを選択すると、BIOS またはドライバ用の推奨更新または重要な更新が一覧表示されます。速やかにすべて更新してください。



手順 1

更新する前に項目情報を確認してください。📄 をクリックすると、詳細情報が表示されます。

手順 2

更新したい項目を 1 つまたは複数クリックして選択します。

手順 3

「Update (更新)」をクリックして更新処理を開始します。

3.2.4 設定

「Setting (設定)」ページで、言語を変更したり、サーバーの場所を選択したり、Windows 起動時に ASRock ライブ更新と APP ショップを自動的に実行するかどうかを決めることができます。



第 4 章 UEFI セットアップユーティリティ

4.1 はじめに

このセクションでは、UEFI セットアップ ユーティリティを使用して、システムを構成する方法を説明します。UEFI セットアップ ユーティリティ は、コンピューターに電源を入れた直後に <F2> または を押すことによって起動できます。ユーティリティを起動しなければ、電源投入時セルフテスト (POST) が通常のテストを開始します。POST の後に UEFI セットアップ ユーティリティを開始するには、<Ctrl> + <Alt> + <Delete> または本体のリセットボタンを押して、システムを再起動します。システムをシャットダウンした後、再度電源を入れても、ユーティリティを起動することができます、再起動できます。



UEFI ソフトウェアは、常に更新されているため、以下の設定画面および説明は参照のみを目的としており、実際の画面と必ずしも一致しない場合があります。

4.1.1 UEFI メニューバー

画面上部には、以下が並んだメニューバーがあります：

Main (メイン) システムの時間 / 日付情報の設定

Advanced
(詳細設定) システムの詳細設定

Tool (ツール) 便利なツール

H/W Monitor
(H/W モニター) 現在のハードウェアステータスを表示

Security
(セキュリティ) セキュリティ設定

Boot (ブート) ブート設定およびブートの優先順位の設定

Exit (終了) 現在の画面または UEFI セットアップ ユーティリティを終了

4.1.2 ナビゲーションキー

メニューバーのカテゴリを選択するには、< ← > キーまたは < → > キーを使用します。カーソルを上下に動かしアイテムを選択するには、< ↑ > キーまたは < ↓ > キーを使用し、<Enter> を押してサブ画面に移動します。マウスでクリックして、必要なアイテムを選択することもできます。

各ナビゲーションキーの説明は、以下の表でご確認ください。

ナビゲーションキー	説明
+ / -	選択したアイテムのオプションを変更
<Tab>	次の機能に切替え
<PGUP>	前のページへ
<PGDN>	次のページへ
<HOME>	画面の最初へ
<END>	画面の最後へ
<F1>	一般的なヘルプ画面を表示
<F7>	変更をキャンセルして、セットアップ ユーティリティを終了
<F9>	すべての設定で最適な既定値を読み込み
<F10>	変更を保存して、セットアップ ユーティリティを終了
<F12>	プリントスクリーン
<ESC>	終了画面へジャンプまたは現在の画面を終了

4.2 Main (メイン) 画面

UEFI セットアップ ユーティリティに入ると、メイン画面が現れ、システムの概要が表示されます。

J5005-ITX:



J4105-ITX:



4.3 Advanced (詳細) 画面

このセクションでは、以下のアイテムの設定ができます：

CPU Configuration (CPU 設定)、Chipset Configuration (チップセット設定)、Storage Configuration (ストレージ設定)、Super IO Configuration (スーパーIO 設定)、ACPI Configuration (ACPI 設定)、USB Configuration (USB 設定)。



このセクションで誤った値を設定すると、システムの誤作動の原因になることがあります。

4.3.1 CPU Configuration (CPU 設定)



Intel SpeedStep Technology (Intel SpeedStep のテクノロジー)

Intel SpeedStep のテクノロジーにより、節電と放熱のために、プロセッサを複数の周波数および電圧ポイントで切り替え可能です。

CPU C States Support (CPU の C ステートの有効化)

CPU の C ステートを有効にすると、電力消費が削減されます。C1 および C6 を維持することをお勧めします。いずれも電力消費を最適に削減します。

Enhanced Halt State (C1E) (強化停止ステート (C1E))

電力消費を抑えます。

Intel Turbo Boost Technology (インテル・ターボ・ブースト・テクノロジー)

インテル・ターボ・ブースト・テクノロジーにより、オペレーティングシステムが最高水準のパフォーマンスを要求するときに、プロセッサを基本動作周波数以上で実行可能です。

VT-d

I/O の仮想化を支援する Intel® Virtualization Technology for Directed I/O (VT-d) は、アプリケーションの互換性や信頼性を向上し、また管理性、セキュリティ、分離、および I/O 性能のレベルを高めることにより、バーチャルマシンモニターのハードウェアのさらなる活用を助けます。

4.3.2 Chipset Configuration (チップセット設定)



DRAM Voltage (DRAM 電圧)

DRAM 電圧を設定します。デフォルトでは [Auto (自動)] です。

Primary Graphics Adapter (プライマリ グラフィック アダプター)

プライマリ VGA を選択します。

Share Memory (共有メモリ)

システムが起動したときに統合グラフィックス プロセッサに割り当てるメモリのサイズを設定します。

Onboard HD Audio (内蔵 HD オーディオ)

内蔵の HD オーディオをオン / オフします。[Auto] (自動) に設定すると、内蔵の HD オーディオは有効化され、サウンドカードがインストールされたときにのみ自動的に無効にされます。

Front Panel (フロントパネル)

フロントパネルの HD オーディオをオン / オフします。

Onboard LAN (内蔵 LAN)

内蔵のネットワーク インターフェース コントローラーを有効 / 無効にします。

PCIe1 Link Speed (PCIe1 リンク速度)

PCIe1 のリンク速度を選択します。

ASPM

このオプションで ASPM サポートを有効 / 無効にします。

Deep S5 (ディープ S5)

コンピューターがシャットダウンされたときの節電を目的としたディープスリープを設定します。

Restore on AC/Power Loss (AC/ 電源損失で復元)

停電後の電力状態を選択します。[Power Off (電源オフ)] が選択されていると、電力が復活したときにも、電源はオフのままになります。[Power On (電源オン)] が選択されていると、電力が復活したときには、システムが再起動します。

4.3.3 Storage Configuration (ストレージ設定)



SATA Controller(s) (SATA コントローラー)

SATA コントローラを有効 / 無効にします。

SATA Mode Selection (SATA モード選択)

[AHCI] 性能を向上させる新しい機能に対応します。



高度なホストコントローラー インターフェース、AHCI (Advanced Host Controller Interface) は NCQ をはじめとする SATA ディスク パフォーマンスを向上する新機能に対応します。

SATA Aggressive Link Power Management (SATA リンク電源積極管理)

これにより、非アクティブのときに SATA デバイスが低電力状態に入り、電力消費を削減します。AHCI モードでのみサポートされます。

Hard Disk S.M.A.R.T.(ハードディスク S.M.A.R.T.)

「S.M.A.R.T」は、Self-Monitoring (セルフモニタリング)、Analysis (分析)、Reporting (報告)、Technology (テクノロジー) を表します。コンピューターのハードディスクドライブの監視システムであり、信頼性に関するさまざまな指標を検知して報告します。

ASMedia SATA3 Mode (ASMedia SATA3 モード)

[AHCI] 性能を向上させる新しい機能に対応します。

4.3.4 Super IO Configuration (スーパー IO 設定)



Serial Port 1 (シリアルポート 1)

シリアルポート 1 を有効 / 無効にします。

Serial Port Address (シリアルポート アドレス)

シリアルポートのアドレスを選択します。

4.3.5 ACPI Configuration (ACPI 設定)



ACPI HEPT Table (ACPI HEPT 表)

パフォーマンスを優先される場合、高精度イベントタイマーを有効にしてください。

PS/2 Keyboard Power On (PS/2 キーボードによる電源オン)

PS/2 キーボードでシステムを起動できるようになります。

[Disabled (無効)]

この項目を選択して、PS/2 Keyboard Power On (PS/2 キーボード電源オン) 機能を無効にします。

[Any Key (いずれかのキー)]

この項目を選択すると、PS/2 キーボード上のいずれかのキーをクリックしてシステムを再起動できます。

PCIE Devices Power On (PCIE デバイス電源オン)

PCIE デバイスでシステムを起動したり、ウェイクオンラン (Wake-On-LAN) を有効にできます。

Ring-In Power On (RI による電源オン)

内蔵の COM ポートモデムの RI 入力信号でシステムを起動できるようになります。

Ring-In Power On (RI による電源オン)

内蔵の COM ポートモデムの RI 入力信号でシステムを起動できるようになります。

RTC Alarm Power On (RTC アラームによる電源オン)

リアルタイム クロックのアラームでシステムを起動できるようになります。

[Disabled (無効)] この項目を選択して、RTC Alarm Power On (RTC アラーム電源オン) 機能を無効にします。

[Enabled (有効)] この項目を選択して、RTC Alarm Power On (RTC アラーム電源オン) 機能を有効にします。

USB Keyboard/Remote Power On (USB キーボード / リモコンによる電源オン)

USB キーボードまたはリモコンでシステムを起動できるようになります。

USB Mouse Power On (USB マウスによる電源オン)

USB マウスでシステムを起動できるようになります。

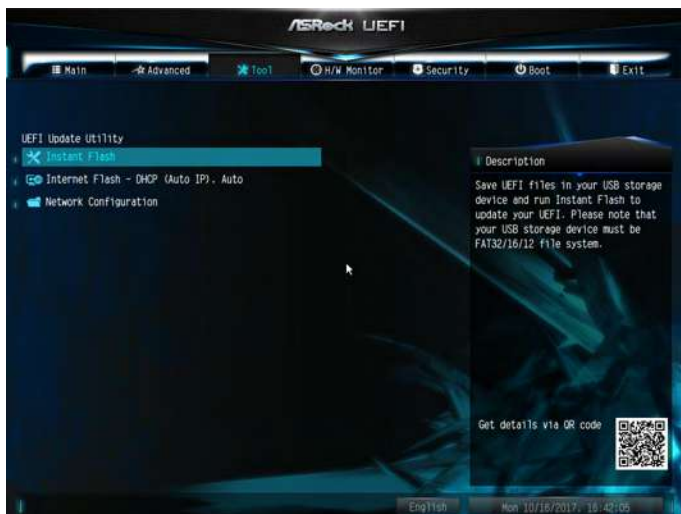
4.3.6 USB Configuration (USB 設定)



Legacy USB Support (レガシー USB の有効化)

USB 2.0 デバイスのレガシー OS のサポートを有効/無効にします。USB の互換性に関する問題が発生した場合は、レガシー USB を無効にすることをお勧めします。

4.4 Tools (ツール)



Instant Flash (インスタント フラッシュ)

UEFI ファイルを USB ストレージ デバイスに保存し、[Instant Flash (インスタントフラッシュ)] を実行すると、UEFI が更新されます。

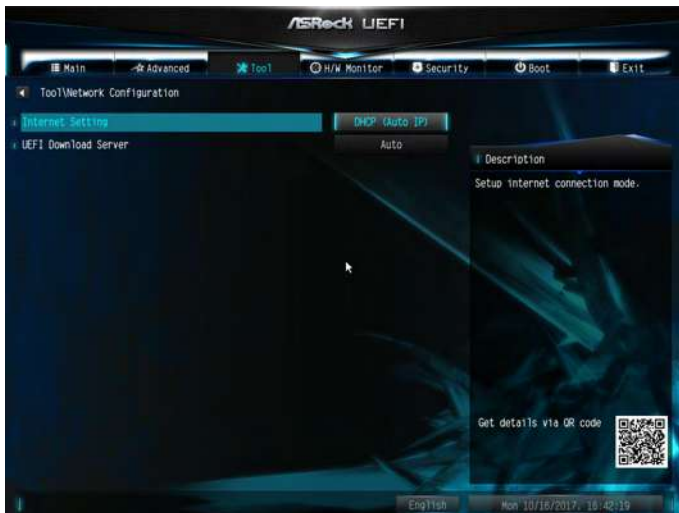
Internet Flash (インターネットフラッシュ) - DHCP (自動 IP) 、 AUTO (自動)

ASRock の [Internet Flash] (インターネットフラッシュ) は、サーバーから最新の UEFI ファームウェアをダウンロードして更新します。[Internet Flash] (インターネットフラッシュ) を利用するには、まずネットワークの設定をする必要があります。

*BIOS のバックアップとリカバリー用に、この機能を使用する前に、USB ペン ドライブ を差し込むことをお勧めします。

Network Configuration (ネットワーク設定)

[Internet Flash] (インターネット フラッシュ) で必要なインターネット接続を設定します。



Internet Setting (インターネット設定)

セットアップ ユーティリティでのサウンドエフェクトをオン / オフします。

UEFI Download Server (UEFI ダウンロード サーバー)

UEFI ファームウェアをダウンロードするサーバーを選択します。

4.5 Hardware Health Event Monitoring (ハードウェアヘルス イベント監視) 画面

このセクションでは、CPU 温度、マザーボード温度、ファン速度、および電圧などのパラメーターを含め、システムのハードウェアのステータスを監視できます。



CPU Fan 1 Setting (CPU ファン 1 設定)

CPU ファン 1 のファンモードを選択します。または [Customize (カスタマイズ)] を選択すると、5 つの CPU 温度を設定し、各温度に対してそれぞれファン速度を割当てることができます。

設定オプション：

[Customize (カスタマイズ)] [Silent Mode (サイレントモード)]
[Standard Mode (標準モード)] [Performance Mode (性能モード)]
[Full Speed (最高速度)]

Chassis Fan 1 Setting (シャーシファン 1 設定)

シャーシファン 1 のファンモードを選択します。または [Customize (カスタマイズ)] を選択すると、5 つの CPU 温度を設定し、各温度に対してそれぞれファン速度を割当てることができます。

[Customize (カスタマイズ)] [Silent Mode (サイレントモード)] [Standard Mode (標準モード)] [Performance Mode (性能モード)] [Full Speed (最高速度)]

Case Open Feature (ケースの開閉検知機能)

有効 / 無効が選択可能。有効にするとケースカバーが取り外されていないかを検知します。

4.6 Security (セキュリティ) 画面

このセクションでは、システムのスーパーバイザーまたはユーザーのパスワードを設定および変更できます。ユーザー パスワードを消去することもできます。



Supervisor Password (スーパーバイザー パスワード)

管理者アカウントのパスワードを設定または変更します。管理者のみに、UEFI セットアップ ユーティリティの設定を変更する権限があります。パスワードを消去するには、空欄にして <Enter> を押します。

User Password (ユーザー パスワード)

ユーザー アカウントのパスワードを設定または変更します。ユーザーは、UEFI セットアップ ユーティリティの設定を変更することはできません。パスワードを消去するには、空欄にして <Enter> を押します。

Secure Boot (セキュア ブート)

この項目を使って Windows 8.1 セキュアブートへのサポートを有効/無効にします。

Intel(R) Platform Trust Technology (Intel(R) プラットフォーム・トラスト・テクノロジー)

ME で Intel PTT を有効/無効にします。ディスクリット型 TPM モジュールを使用する場合はこのオプションを無効にします。

4.7 Boot (ブート) 画面

このセクションは、ブートおよびブート優先順位の設定ができる、システム上のデバイスを表示します。



Fast Boot (高速ブート)

コンピュータのブート時間を最小化します。高速モードでは、USB ストレージデバイスからブートすることはできません。外付けグラフィックスカードを使用する場合は、VBIOS は UEFI GOP に対応しなければなりません。超高速モードは、この UEFI セットアップ ユーティリティで CMOS を消去したり、Windows で UEFI に再起動したりするためにのみ使用する高速ブートですので、ご注意ください。

Boot From Onboard LAN (内蔵 LAN からのブート)

内蔵の LAN でシステムをウェイクアップできるようになります。

Setup Prompt Timeout (設定プロンプトのタイムアウト)

ホットキー設定のための待機時間を秒数で指定します。

Bootup Num-Lock (起動時の数値ロック)

起動時にテンキーに数値ロックをかけるかを選択します。

Boot Beep (ブート ビープ音)

起動時にビープ音をならすかを選択します。ブザーが必要になります。

Full Screen Logo (全画面ロゴ)

有効にすると、ブートロゴが表示され、無効にすると通常の POST メッセージが表示されます。

Boot Failure Guard Message (ブートフェイラーガードメッセージ)

コンピューターが何度もブートに失敗すると、システムがデフォルトの設定を自動的に復元します。

4.8 Exit (終了) 画面



Save Changes and Exit (変更を保存して終了)

このオプションを選択すると、「Save configuration changes and exit setup? (設定の変更を保存して設定を終了しますか?)」というメッセージが表示されます。変更を保存して UEFI セットアップ ユーティリティを終了するには、[OK] を選択します。

Discard Changes and Exit (変更を保存しないで終了)

このオプションを選択すると、「Discard changes and exit setup? (設定の変更を保存しないで終了しますか?)」というメッセージが表示されます。変更を保存することなく、UEFI セットアップ ユーティリティを終了するには、[OK] を選択します。

Discard Changes (変更を破棄)

このオプションを選択すると、「Discard changes? (変更を破棄しますか?)」というメッセージが表示されます。すべての変更を破棄するには、[OK] を選択します。

Load UEFI Defaults (UEFI デフォルトの読み込み)

すべてのオプションで既定値を読み込みます。この操作には <F9> キーをショートカットとして使用できます。

Launch EFI Shell from filesystem device (ファイルシステムデバイスから EFI シェルを起動)

ルート ディレクトリへ shellx64.efi をコピーして、EFI シェルを起動します。

連絡先情報

ASRock に連絡する必要がある場合、または、ASRock に関する詳細情報をお知りになりたい場合は、ASRock のウェブサイト <http://www.asrock.com> をご覧になるか、または、詳細情報について弊社取扱店までお問い合わせください。技術的なご質問がある場合は、<http://www.asrock.com/support/tsd.asp> でサポートリクエスト用紙を提出してください。

ASRock Incorporation

2F, No.37, Sec.2, Jhongyang S. Rd., Beitou District,
Taipei City 112, Taiwan (R.O.C.)

ASRock EUROPE B.V.

Bijsterhuizen 11-11

6546 AR Nijmegen

The Netherlands

Phone: +31-24-345-44-33

Fax: +31-24-345-44-38

ASRock America, Inc.

13848 Magnolia Ave, Chino, CA91710

U.S.A.

Phone: +1-909-590-8308

Fax: +1-909-590-1026